

2019 年度事業計画

自：2019 年 1 月 1 日 至：2019 年 12 月 31 日

特定非営利活動法人 視覚障害者パソコンアシストネットワーク

1. 活動方針

2019 年度の SPAN の活動は、以下の点を中心に進めていきます。

- ・視覚障害者の就労支援
- ・スマートフォン・タブレット端末の普及活動
- ・資格取得コースの新設
- ・創立 20 周年記念事業

まず、視覚障害者の就労支援は、これまで続けてきた在職者訓練の実施、職業スキルアップセミナーの開催に加え、職場適応援助者(ジョブコーチ)による支援を開始したいと考えています。

現在、労働局への申請手続きを進めていますので、それが通り次第支援を始める計画です。

なお、3 年間続けてきた視覚障害者就労促進事業は、後で述べる資格取得コースを軌道に乗せることに集中するため、2019 年度は実施しません。

次に、スマートフォン・タブレット端末の普及活動は、日本たばこ産業に申請中の助成金が通れば昨年度に引き続き 2 か所(福島、新潟)での体験会を実施する計画です。

また、毎月開催しているタブレットサロンも継続していきます。

3 つ目の、資格取得コースの新設ですが、これは、視覚障害者が PC で受験可能な資格を中心に受験対策を行うほか、可能なものについては試験会場となることを考えています。

具体的には、SPAN が現時点で対応できる以下の資格からスタートさせ、順次対象を増やしていく計画です。

- ・日商 PC 検定 2 級(データ活用)
- ・日商 PC 検定 3 級(文書作成、データ活用)
- ・Word 文書処理技能認定試験(サーティファイ)
- ・Excel 表計算処理技能認定試験(サーティファイ)

また、クラウドファンディング、または寄付金を募った上で、視覚障害者の資格取得に関する情報を収集して SPAN の Web サイトで公開していきます。

4つ目の、創立20周年記念事業は、2019年がSPAN創立20周年を迎えることから、何らかの記念事業を行おうというのですが、創立記念日の11月7日を含む時期はほかの事業が重なることから、翌年(2020年)2月のSPANの定期総会あたりで行う計画です。

そのほかの講座は、土曜講座やワンポイント講座などは2018年以上に積極的に実施していますが、夜間講座については実施が難しいため、計画には盛り込んでいません。

もちろん、これまで続けてきたインストラクター養成講座やメールマガジンやWebサイトなどによる情報提供といった活動はSPANのベースとなるものですので、これからも大切にしていきたいと考えています。

会員向けの活動としては、SPANサロンの内容が必ずしも会員のみなさんのニーズに沿っていない面もあるので、会員のみなさんの声を聴きながらニーズに沿った内容についてほか、忘年会は多くの方に参加していただいたので、2019年度にも実施する計画です。

そして、収支の改善にも本腰を入れて取り組まなければと考えています。具体的には以下のようないくつかの対策を講じていきます。

- ・新規事業(資格取得コース、ジョブコーチ支援)を軌道に乗せ、収入を確保する。
- ・計画した事業を確実に実施して収入を確保する。
- ・事業を行う場合には必ず助成金か寄付金を確保する。
- ・SPANに寄付をした方との連携を強め、継続した寄付を確保する。
- ・関連団体や企業、またそこに所属する方に賛助会員となることを呼びかける。
- ・経費の節減に努める。

このように、2019年度も厳しい中にも充実した活動ができればと考えていますが、そのためには会員のみなさんのお力が不可欠です。

ぜひ、一緒に前に進んでいきましょう。

2. 活動計画

2019年度には以下の活動を計画しています。

(別紙「2019年度活動計画」参照)

以上